

NPP

NAKAMURA PAPER PACKAGE

今回の特集
社員研修旅行



COVER'S TOPIC

飯田マジッククラブ

マジック愛好家をつくる「飯田マジッククラブ」の皆さんをご紹介します。

クラブの発足は1988年で、現在の会員数は19名、最高齢者は93歳の会員さんもいらっしゃいます。毎月2回クラブの例会を開いています、お互いにマジックを披露し、経験豊富な会員から指導を受けてマジックの腕を磨いています。

6月19日に「マジックを楽しむ会」が開催されました。1年間の活動の成果を披露する大きな舞台、今回で第28回となります。菅沼会長は「日頃の成果を披露します、皆さんはゆつくりと楽しんでご覧になって欲しい」と挨拶をされました。当日は家族連れも多く来場されました、ステージで会員が次々と繰り広げるパフォーマンスや大掛かりなマジックに、観客の皆さんから大きな拍手や驚きの歓声がありました。緊張しつつも楽しんでマジックができました。

同クラブは地域の社会福祉への貢献を目的としています。年間90回以上もデイサービス、老人ホーム、各福祉施設などへ慰問公演をされています。また地域に根差した活動として小学校のクラブ活動、地域イベント、文化祭などに積極的に参加してマジックを披露されています。多くの方と直接触れ合える良い機会となっています。

会長さんへお話を聞く中でマジック面白さについてお聞きしました。「見て頂いた皆さんと楽しい時間を共有できることや、慰問公演で多くの皆さんと出会えること、マジックは頭や手先を器用に使う必要はないのでずっと元気でいられる」とおっしゃいます。年齢に関係なくマジックを楽しんで欲しいと新会員さんを募集されています。マジックを通して皆さんが楽しく、笑顔でずっと続けて頂けるよう今後のご活躍を期待しています。

祝辞便り

信州安曇野「そば蔵」大王わさび農場店様

長野県茅野市の八ヶ岳山麓にある自然の中で粉に拘り、水に拘り美味しいおそばを作られている、株式会社渡辺製麺様が安曇野の観光名所でもある「大王わさび農場」様内におそばの専門店「そば蔵 大王店」を5月26日にオープンされました。築地蔵そば当主鶴飼健三氏監督により厳選されたメニュー、「わさびづくしせいろ」「ぶっかけいも山葵そば」は、そば蔵こだわりのわさび風味と辛みが生きる「そば」に大王わさび農場の「わさび」をあわせて、農場ならではのオリジナルメニューです。この絶品そばをお楽しみいただければとの事。是非一度安曇野の大自然の中、わさび農場を見学しながら美味しいそばを味わってみてはいかがでしょうか？

そば蔵 大王店 TEL 0263-88-8207
 営業時間 11時～15時
 大王わさび農場 TEL 0263-82-2118
 営業時間 9時～17時20分



雑学講座

ソーラン節の「ソーラン」ってどういう意味？

誰もが一度は耳にしたことのある民謡「ソーラン節」のなかで、なんともいっても印象的なのは「ソーラン」という言葉でしょう。これはいったいどういう意味なのでしょう。ソーラン節はもともと北海道のニシン漁で歌われた労働歌。ニシン漁では、作業ごとに「船漕ぎ音頭」「網起こし音頭」「沖揚げ音頭」などの歌があり、ソーラン節はそのうち「沖揚げ歌」にあたる歌です。「沖揚げ」というのは、網いっぱいにかかったニシンをすくい網で運搬船に揚げる、漁でもっとも過酷な作業です。それで、漁師たちを力づけるために「ソラ、ソラ（ガンバレ）」というかけ声がかかるようになり、それがなまって「ソーラン」になりました。そう思っていると、海の男たちの力強い仕事ぶりが目に浮かんできませんか。

大人のぬりえ

今売っています



「認知症予防に効果がある」とメディアで紹介されたのをきっかけに大人のぬりえが秘かなブームとなっています。リラックス効果もありストレス解消になり、集中力の向上にもなるようです。子供用とは違い、緻密で美しいデザインの絵に陰影をつけたり、色を塗り重ねたりとテクニックが必要な部分もあります。種類も豊富に発売されていますので、簡単なものから始めてみてはいかがでしょうか。

祝辞便り

南牧村農畜産直売所 様

日本一標高が高い駅「野辺山駅」より雄大な八ヶ岳を眺みながら北へ5分。「ポッポ牛乳」の愛称で知られる八ヶ岳ブランド「ヤッレン」の工場直売所がある敷地内に。2016年6月18日に「南牧村農畜産直売所」がグランドオープンされました。ヤッレン様の牛乳製品はすべて野辺山高原の新鮮な牛乳で作られています。その牛乳で作られた一番人気の「ジャージー飲むヨーグルト」を始め「シユッポポ牛乳」「シユッポポヨーグルト」「シユッポポチーズ」などの乳製品と、牛乳、ヨーグルトを使用した「シユッポポポテト焼き」「シユッポポ牛乳パン」「シユッポポ牛乳ケーキ」「シユッポポヨーグルトケーキ」「シユッポポ牛乳サブレ」など沢山の商品が作られ、お手頃価格でお店に並んでいます。また、店内には南牧村の採りたての新鮮野菜も直売所で販売されています。山麓では牛が放牧され、天気の良い日には富士山も見ることができるところも有ります。清里高原も近くに有り大自然の中、森林浴を浴びて心を解き放してみたいかがでしょうか？

住所 〒3884-1305 長野県南佐久郡南牧村大字野辺山〇〇四
 開店時間 8時30分～17時30分 TEL 0267-198-12780



vol.43 2200年前の紙

はたらく紙



紙は中国の四大発明（紙・印刷術・火薬・羅針盤）の一つといわれています。その紙はいつ頃、誰が発明したのでしょうか。
 四三二年に成立した中国の歴史書「後漢書」に「後漢の和帝の時（紀元一〇五年）に蔡倫（さいりん）は木の皮、麻、麻のボロ、魚網を原料として紙を作り、帝に献上して褒められた。紙が作られるまでは木片や竹片（木簡・竹簡）に書くか、絹の布（絹帛）に書いたが、これに比べて紙は使

いやしく安いので、人々は蔡侯紙として褒めたたえた」と記録されています。これは製紙法の世界最古の記録で、このことから蔡倫が紙の発明者とされてきました。
 しかし、それ以前にも紙が作られていたことを示す古代の紙が、中国各地で数多く発見されています。もっとも古いものは放馬灘紙といって地図が描かれた麻紙です。懸泉紙には墨書きされたものもみつかっています。また馬圈湾紙には、漉きつ放しであることを示す耳（紙のはみ出し部分）がついており、しかも漉簀の跡の布目もあるといわれています。これはまぎれもなく紙です。したがって蔡倫は、それまでの製紙法を総括し改良し、世に広めた功労者として位置づけられます。

今回は三景の「おもてなしエプロン」をご紹介します。
 中国人の爆買いに代表されるようにここ最近の外国人観光客の増加は目を見張るものがあります。2015年には1,973万人の方々が日本を訪れています。今回ご紹介する「おもてなしエプロン」は主にそういった外国人観光客をターゲットにした商品となっております。お客様のお食事の際に使用して頂く白地の薄手エプロンとスタッフの方向けの黒地の厚手エプロンがございます。薄手エプロンは体の大きな方にも対応できるように大きめに作られております。また、絵柄は忍者や歌舞伎などの日本風のイラストを既製品としてご用意しております。もちろんお店のお名前やロゴの入ったオリジナル印刷にも対応しております。



1 おもてなしエプロン

Hospitality apron

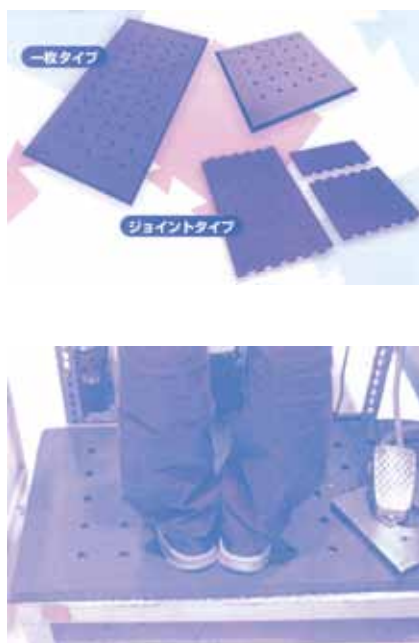
当社取扱いのおすすめ商品

Reduce fatigue mat

2 疲労軽減マット

工 場作業や厨房内作業、立ち仕事をされる方には必ず付いてくる足の疲れ。コンクリートなどの硬い地面に長時間立ち続けた時の脚部への負担は相当なものです。
 「立ち仕事はそういうものだし...」
 「ゴムマットや発泡スチロールで何とか凌いでいるから...」
 といったあきらめの声や作業の方の負担・疲労を、疲労軽減マットがやさしく受け止めます！

特徴
 ○ 脚部にかかる負担を軽減、吸収。
 立ち仕事をしている時の足には「体重×時間」の衝撃を受けています。疲労軽減マットはそれらの衝撃を吸収し、脚部への負担を軽減します。
 ○ 滑りにくいエンボス&穴あけ加工。
 表面にはエンボス加工、全体にも穴あけ加工を施しているため、水周りなど滑りやすい場所でもお使いいただけます。
 ○ 冷え改善にも効果的。
 素材はCRゴムスポンジを採用していますので、冬場のコンクリートから上がってくる冷えも軽減します。
 ○ 水・油に強く、汚れも洗やすい！
 表面のエンボス加工により、汚れが洗いやすい構造となっております、お手入れがカンタンです。
 ○ 耐寒・耐熱温度は約マイナス30℃～90℃
 耐寒性はマイナス30℃で寒い地域でも使用できます。また、耐熱性は90℃までありますので、洗浄の際にお湯をかけても大丈夫です。
 ※耐熱・耐寒温度は使用状況によっても異なりますので、保障数値はございません。
 ○ 大・小サイズの2パターンをご用意。
 大サイズは左右半歩ずつのワイド仕様で、工場や厨房内作業に適しています。小サイズは飲食店レジ前などの狭いスペースにおすすめです。
 詳しくは弊社営業担当まで御問い合わせお願い致します。



今回ご紹介致します、「既製和紙袋・ふくろつつみシリーズ」は和紙の風合いを生かした既製品です。

【草木こうぞラッピング袋】
 自然のこうぞそのままの色と風合いのふくろつつみ定番として最も人気のある袋です。天然の風合いを生かして素材感を引き立てます。

【片面透明・ラミラッピング袋】
 和紙の温かな表情に機能性を兼ね備えたふくろつつみのヒットアイテム。いろんな和紙でオリジナルオーダーも可能です。

【おいしい色（網目）バッグ】
 おいしそうなカラーバリエーション。メッシュパターンと、格子柄の飽きのこない多目的ふくろです。
 その他にもお菓子のラッピング等さまざまな用途に適している和紙袋がございます。
 印刷対応商品についてはオリジナルの印刷も可能となっております。お店のロゴを印刷したり、季節限定商品など小ロットの商品づくりに最適なオンデマンド印刷サービスもございます。

やさしい手触りやぬくもりのある和紙袋はさりげなくこだわりたい方に最適な商品です。
 詳しくは弊社営業担当までお問い合わせ致します。

草木こうぞラミラッピング袋



片面透明・ラミラッピング袋



おいしい色（網目）バッグ



既製和紙袋・ふくろつつみシリーズ 3

Ready-made Japanese paper bag

OPP テープ 4

段 ボール封緘テープ市場において、すでに約50%のお客様がOPPテープを採用され利点を実感されています。

・コスト性
 大量低コスト製造により、一般的に国産のクラフトテープよりコストを下げる事が可能です。メーカーの試算で最大30%安価で大幅なコスト低減を実現します。

・生産性
 封緘機用の同径ロールでも長さが3倍で交換頻度が減り、生産性が向上します。

・作業性
 優れた強度と粘着性により、荷崩れ防止に有効的で物流ラインでの作業性と運搬時の品質保証にも貢献します。

・信頼性
 優れた強度と粘着性により、落下などの耐衝撃性に強く衝撃から荷物を守ります。

・利便性
 透明テープの場合段ボールデザインやバーコードが隠れることが無く、油性ペンで書き重ね貼りが可能で利便性に貢献します。

・環境に配慮
 粘着剤塗工工程において、環境に対して有害になるような物質は使用していません。また、完全燃焼時においては有害ガスなどの発生もありませんから、安心してご使用いただけます。ぜひ一度、現在お使いのクラフトテープと比較していただき、切り替えた場合の効果についてご検討下さい。



OPP tape

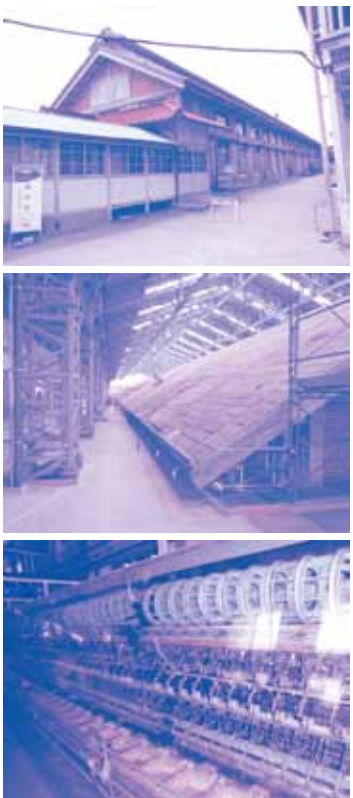
6月4・5日に社員研修旅行が行われ、1泊2日で群馬・栃木方面へ行きました。そこで今回は訪れた場所の中からいくつかピックアップし紹介いたします。

《富岡製糸場》

富岡製糸場は、明治5年に創業した日本初の官営模範製糸場で、世界と日本の間の「技術交流」から出来た世界最大規模の製糸工場です。場内にある設立当初に建設された主要な建造物は、国宝・国指定重要文化財となっていて2014年6月には世界文化遺産に登録されました。建物1つ1つが圧倒的な存在感を誇っており、実際にこの場所で仕事をし、生活を送っていた人々の姿を感じることが出来ました。

場内には、操業停止時の機械がそのまま置いてあったりビデオ解説があったりと知識があまり無かった私でも当時の日本を支えた絹産業を身近に学ぶことが出来ました。また、製糸場に続く町には沢山のお店があり、多くの観光客で賑わっていました。

現在は西置繭所が保存修理工事中だった為、完全な姿を見る事ができなかったのですが、ぜひもう一度富岡製糸場を訪れたいです。



《富弘美術館》

群馬県わたらせ渓谷の草木湖のほとりに位置する富弘美術館は、四季折々の野の草花やシャクナゲの群生、紅キリシマツツジの大木など、青空と緑深い詩情豊かな山々に囲まれた静かな場所であり、水彩の詩画を通して生命の尊さ、やさしさを語り続ける、星野富弘さんの作品を一堂に公開する美術館です。

教員時代不慮の事故で手足の自由を失い九年間の入院生活をさし、口に筆をくわえて文や絵を描き始めました。

久しぶりにふるさとに帰った富弘さんを迎えたのが、子供の頃から慣れ親しんだふるさととの自然でした。星野さんを見守り、育み、やさしく厳しい自然。でもそれは、初めて見るような美しさだったといえます。それらを題材に渾身の思いと力を水彩画と詩で表現しています。富弘さんの作品は見る物すべて心を打たれ、生きる勇気や喜びをなげない毎日の生活の一部、花から教えられているような気持ちになりました。



《日光東照宮》

日光東照宮は、元和3年（1617）徳川初代将軍徳川家康を御祭神におまつりした神社です。家康は、元和2年4月17日駿府城（静岡県静岡市）で75歳の生涯を終えられ、直ちに久能山に神葬され、本人の御遺言により、一年後元和3年4月15日、久能山より現在の地に移されおまつりされました。東照社として鎮座し、その後正保2年（1645）宮号を賜り、東照宮と呼ばれるようになったそうです。

現在のおもな社殿群は、そのほとんどが鎮座から20年後三代将軍家光によって、寛永13年（1636）に建て替えられたものです。これらの社殿群は平成11年12月「世界文化遺産」に登録されました。

今年の家康没後から400年の記念大祭が執り行われる節目の年です。修理工事中で完全な姿を拝観出来ない箇所もありましたが、爽やかな気候のなか、広い境内を散策しながらとても心地よい参拝ができました。



《華厳の滝》

日光には四十八滝といわれるくらい滝が多い地域です。その日光周辺で、最も有名とも言えるのが華厳ノ滝。滝の発見者は勝道上人（日光開山の祖である人物）と伝えられ、仏教経典の1つである華厳経から名づけられたといわれています。

中禅寺湖の水が、高さ97メートルの岸壁を一気に落下する壮大な滝で、滝から落ちる水の量は毎秒平均3t、多いときは100tになることもあるそうです。自然が作り出す雄大さと、華麗な造形美の両方を楽しむことができます。エレベーターで行ける観爆台から間近で見ると迫力満点でした。爆音とともに水しぶきが弾け、滝の周りの空気はひんやりと清々しく澄んでいました。

5月には見事な新緑、6月にはたくさんさんのイワツバメが滝周辺を飛び回り、1月から2月にかけては十二滝と呼ばれる細い小滝が凍るため滝全体がブルーアイスに彩られます。四季折々に違った景色を堪能することも大きな魅力です。



家庭紙贈呈



弊社では5月28日、飯田市社会福祉協議会善意銀行を通じ障害者施設と児童施設21箇所に家庭紙の贈呈を行いました。平成22年から年2回行っており、今回で13回目になります。社員が4班に分かれ施設にお届けし、施設の方にお話を伺うなど交流しながら直接お渡ししています。毎日の生活に欠かす事の出来ない家庭紙の贈呈を皆さん大変喜ばれています。これからも社会貢献事業の一環として、家庭紙の贈呈を続け大勢のみなさんに喜んでいただきたいと思います。

社内研修



5月28日(土)午後、協会けんぽの小澤保健師さんをお願いし全社員対象の健康教室を実施しました。小澤保健師さんは昨年5月に続き2回目の健康教室でメンタルヘルスについてお聞きしました。ストレスが溜まる原因。ストレスの発散方法について四班に分かれそれぞれで話し合いを行い色々な解消方法が発表されました。特に不眠を解消する方法について複数の事例を上げ解説を頂きました。今後それらの解消方法を活かし心の健康を保っていききたいと思います。

我が社のフレッシュユマン



4月に入社しました、白金美咲と申します。高校では弓道に励み、群馬の大学では医療情報について学んでいました。職場の皆様には温かく迎えて頂き、とても嬉しく思っています。慣れないことも多いですが、会社に貢献できるよう努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

NEWS FLASH

今回本誌で使用の紙

ミューマツトEX

4/610kg

北越紀州製紙株式会社製
高白A2コート紙

青味を加えたすっきりとした白色感が有り、優れた印刷再現性と落ち着いた印刷グロスが特徴の高白A2コートです。

EXの語源は「エクストラ」(特別な)を意味しています。

パンフレット、会社案内、写真集等に高白マットコート紙を是非使用してみてください。

紙提供 国際紙・ハルプ商事株式会社

MATERIAL

編集後記

暑い日が続きます。水分を十分取り、熱中症に気をつけましょう。

今回の表紙は弊社 元常務林英男さんが所属しています飯田マジッククラブの紹介です。林さんには、弊社の行事などにマジックを披露していただいておりますが、ユーモアもあり楽しく見せていただいております。是非皆さんも直接ご覧になる機会を持っていただければと思います。